

地方公会計セミナー

公会計ソフトウェアと財務書類の作成 公共施設マネジメントへの活用

2016年6月2日(木) 会場：畠&スターシップ税理士法人
研修室

13:00～17:00 (受付開始12:30) 参加費用：無料

本年3月地方公会計標準ソフトウェアがリリースされましたが、統一的な基準における財務書類の作成並びに公会計制度の構築には会計手順と会計規則の作成が不可欠です。固定資産台帳の整備は進んできましたが、公会計ソフトウェアに移行されなければ適正な減価償却計算も含め、財務書類作成のための開始固定資産台帳作成は完了しません。棚卸法による開始固定資産台帳は、複式簿記（誘導法）による財務書類作成に転換されていかねばなりません。

財務書類の作成及び公会計制度の構築には、簿記一巡の手続きを基に公会計ソフトウェアの運用についてもサポートが必要です。

「公会計ソフトウェア」があってもそれだけでは財務書類は作成できません！

第1部 公会計ソフトウェアの機能概要

講師：株式会社システムディ 公会計ソリューション事業部

- PPPVer.5と標準ソフトウェア
- 公会計データの作成ポイント(重要機能)

第2部 公会計ソフトウェアで作る財務書類の作成工程と会計手順

講師：一般社団法人地方公会計研究センター

- 公会計ソフトウェアを運用してつくる財務書類の作成工程
- 公会計制度構築のための会計手順(簿記一巡の手続き)

第3部 公会計でつくる公共施設等総合管理計画

講師：一般社団法人地方公会計研究センター

- 公会計の活用の実践
- 28年度中に作成手順